

平成24年10月22日

エムコマース株式会社
技術部

ポートセキュリティ シリーズ IV (Ver.4.1) 障害レポート

Windows7 SP1 における障害

リムーバブル記憶領域へのアクセス制御(禁止)が解除できない場合がある。

原因と対応方法

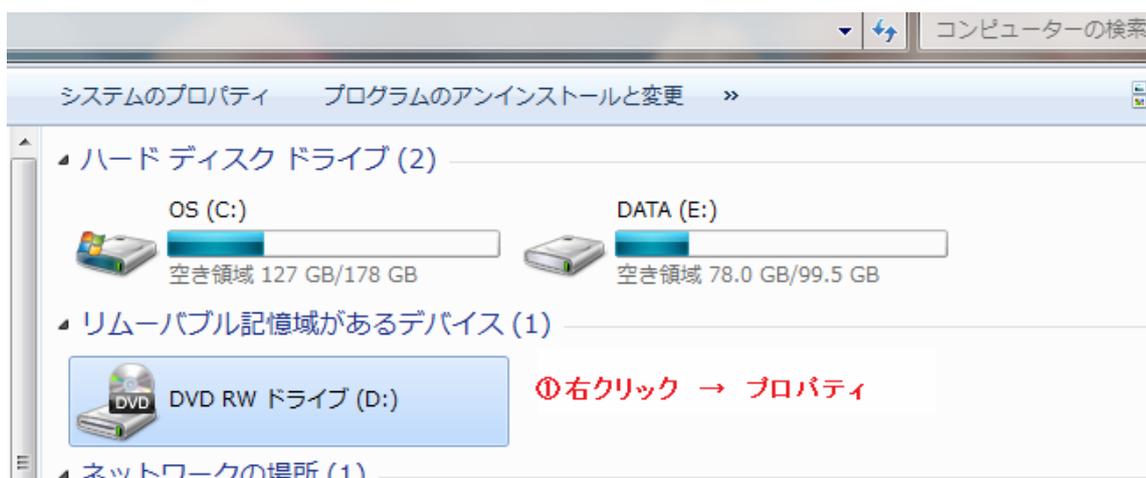
【原因】ポートセキュリティの「リムーバブル記憶領域へのアクセス制御」はOSの持つセキュリティポリシーによるアクセス制限機能を利用しています。管理者が「リムーバブル記憶領域へのアクセス制御」を設定変更した場合、ポートセキュリティはOSのポリシー設定に関連するレジストリーを設定変更いたします。変更されたポリシーはOS再起動時に有効化され、関連のレジストリーもOSにより自動更新されます。

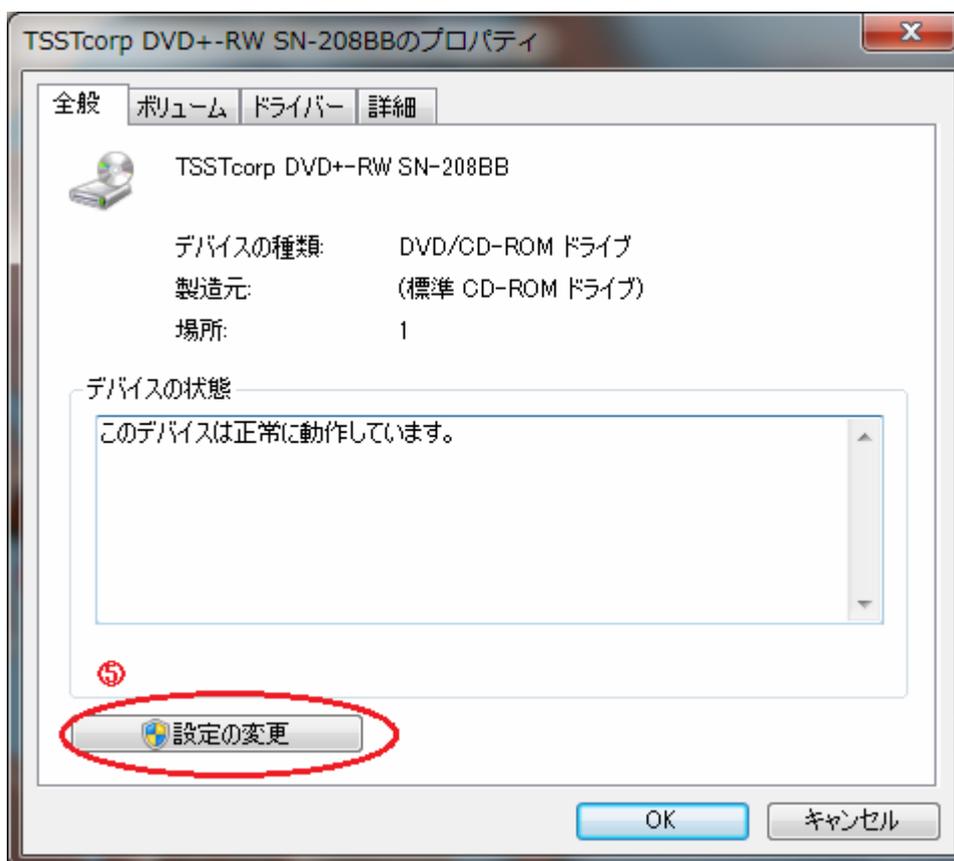
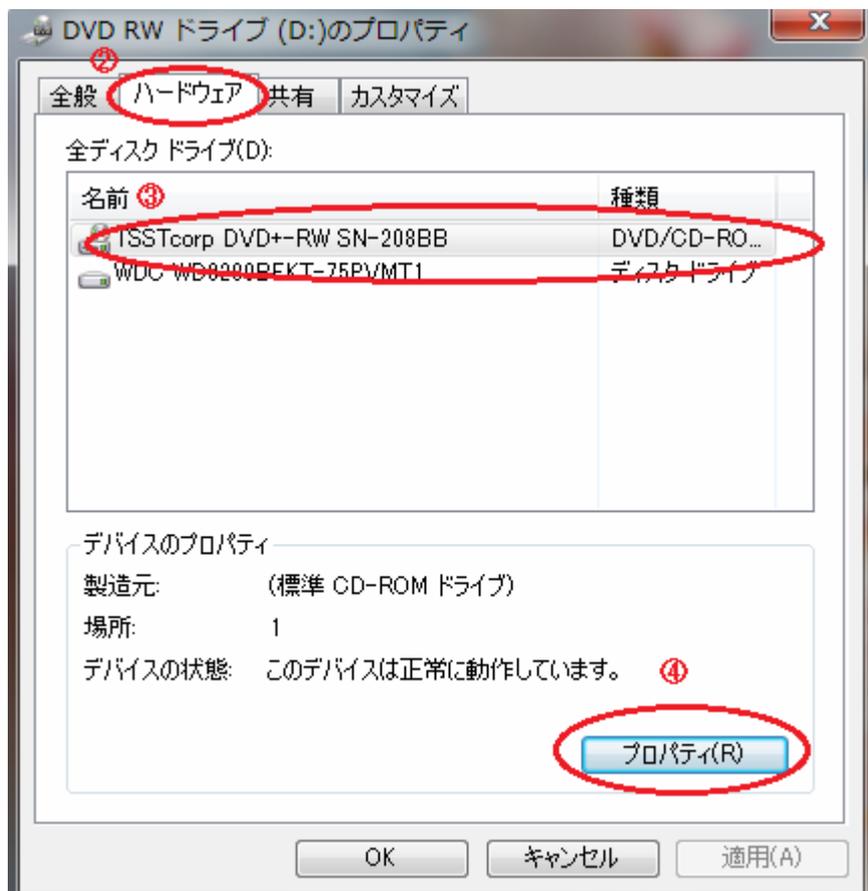
しかし、Windows7 SP1 の場合、OS再起動時の関連レジストリー自動更新が一度の再起動で正常に行われず、または複数回の再起動を行っても正常に更新されない場合があり、この障害が発生しております。

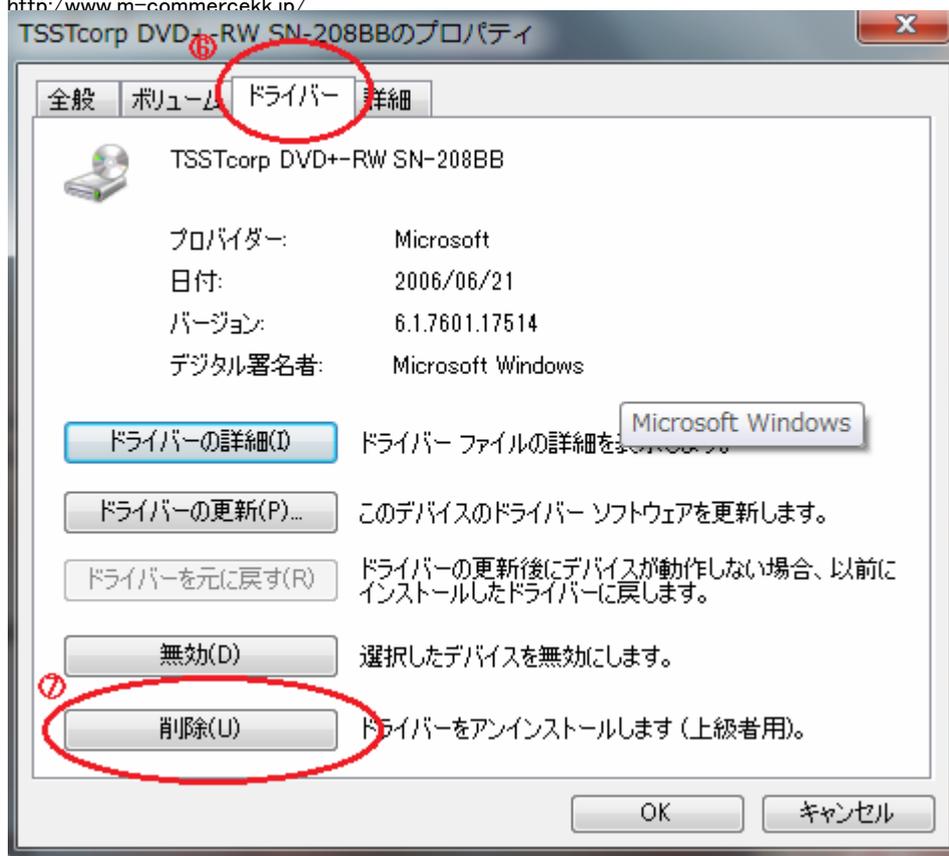
【対応方法】アクセスできない「リムーバブルリムーバブル記憶装置」のデバイスドライバをアンインストールし、再度インストールしてください。

例としてCD/DVDドライバのアンインストール・インストール手順を以下に示します。

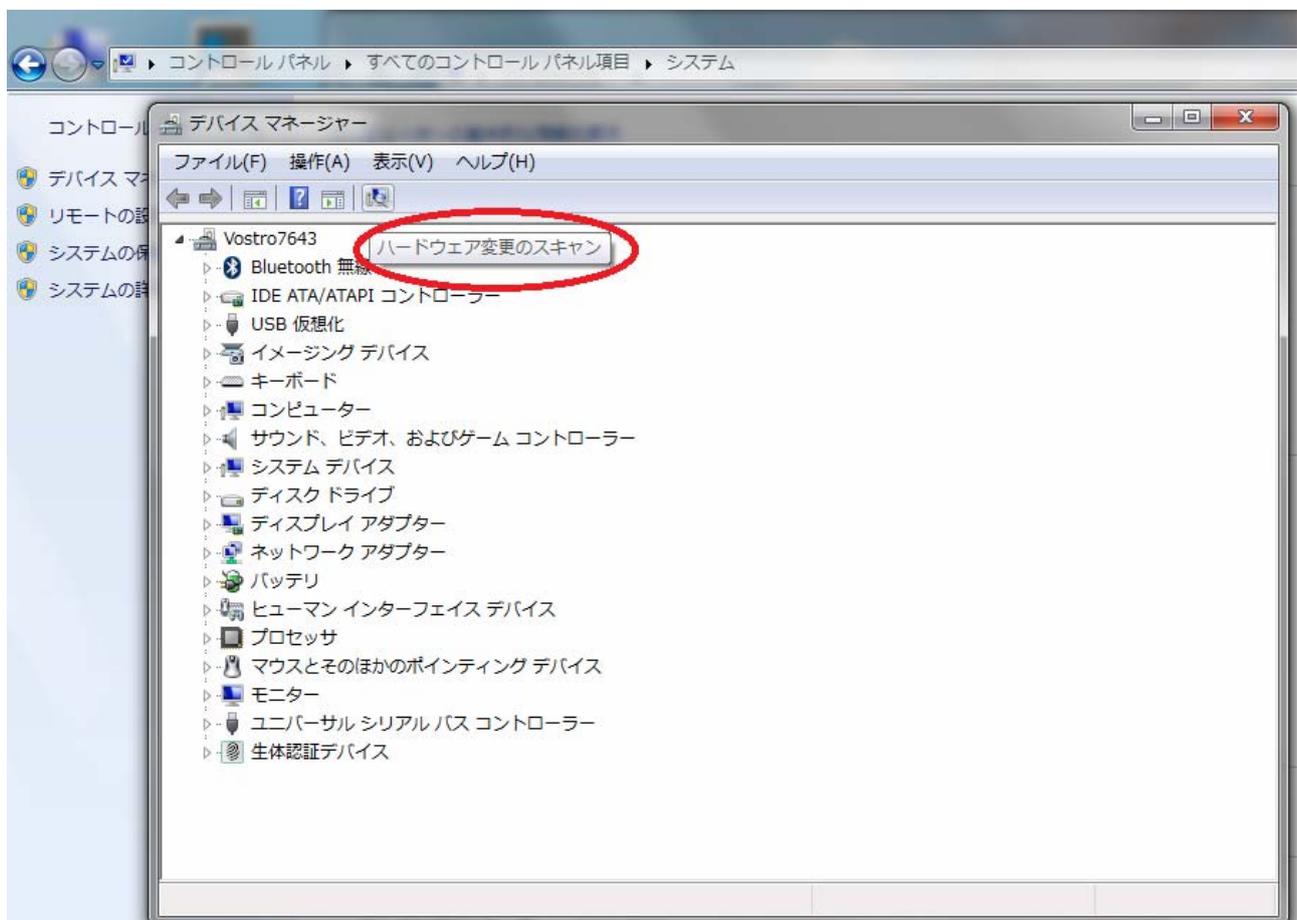
① ドライバアンインストール







② ドライバインストール



③ 正常動作確認

